

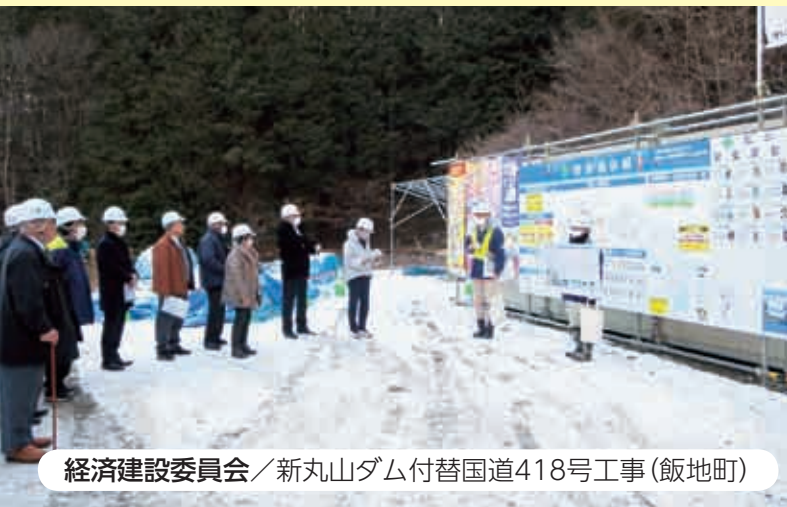
総務文教委員会／山岡中学校



市民福祉委員会／くわのみ(岩村町)



経済建設委員会／新丸山ダム付替国道418号工事(飯地町)



瑞浪恵那道路・新丸山ダム建設促進特別委員会／
瑞浪恵那道路橋脚工事(武並町)



市内の施設、工事箇所、取り組みなどについて視察



議会だより3月1日号

～目次～

議会の構成が決定しました……………	2～4
12月議会定例会提出議案の概要……………	5～6
議案議決結果……………	7
議会活動報告……………	7
12月議会常任委員会報告……………	8～9
一般質問(9人登壇)……………	10～14
常任委員会・特別委員会視察報告(表紙の説明) ……	14～15
主な出来事(小平奈緒氏講演会)……………	16

議会の構成が決定しました

令和5年第5回恵那市議会定例会において、新しく議長、副議長、監査委員が決まり、併せて常任委員会、議会運営委員会、特別委員会の委員構成も決まりました。恵那市議会では申し合わせにより、議長、副議長、監査委員、常任委員会委員、議会運営委員会委員の任期は1年としています。

議 長



千藤 安雄

副 議 長



西尾 努

監査委員



伊藤 勝彦

議長の抱負

市民の皆様には、平素から市議会に対し深いご理解とご協力を賜っておりますことに、心より感謝申し上げます。このたび、多くの議員のご推挙により、議長に再度就任いたしました。伝統ある恵那市議会の議長という大任を拝し、身に余る光栄でありますと同時に、責任の重さを痛感しております。もとより、浅学非才で微力ではありますが、克己復礼の精神を忘れずに行政知識を深め、さらに開かれた議会を目指すとともに、円滑な議会運営に務めてまいります。

現在、多くの自治体の最大の課題は少子高齢化・人口減少であり、恵那市においても直面する最優先課題となっております。課題に対する有効な施策の展開により、恵那市の魅力づくりと、活力ある地域づくりを行い、持続可能な恵那市を創り上げていくことが極めて重要であると考えます。新型コロナウイルス感染症も5類に移行され、市民生活にも活気が戻りつつある中、令和6年は市制20周年の節目の年であり、新たな恵那市として一步を踏み出していく重要な時期であります。小坂市政も2期目最後の年

であり「はたらく」「たべる」「くらす」「まなぶ」の4つの視点を重視した、第2次総合計画、第4次行財政改革の確実な推進、特に、リニア中央新幹線開業を見据えた恵那市の飛躍的な発展に繋がるまちづくり事業に、短期的、長期的な課題をしっかりと見極め、スピード感を持って取り組んでいかなければならないと考えております。一方、来年度も計画されている、恵那市の活性化や観光誘客に繋がり、地域振興が図られる、WRC世界ラリー選手権の推進、大井ダム建設100周年の記念イベントも恵那市の活性化に繋がるものと固く信じています。

市民の皆様の要望を市政に反映させるために市議会の果たす役割は非常に重要であります。二代表制の一翼を担う議会として、市民の皆様の期待と信頼にお応えできるよう、市政のさらなる発展と市民生活の向上に向けて常に公正・公平を心がけ取り組んでまいります。市民の皆様におかれましては、引き続き議会に対しまして、ご支援、ご理解を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

副議長の抱負

このたび、議員各位のご推挙により、副議長に就任いたしました。職責の重さを痛感するとともに議員諸兄にご指導ご協力をいただき責務を果たしてまいりたいと思います。

新型コロナウイルス感染症が5類感染症に位置づけられ、市民の皆様の生活も徐々に変わろうとしています。依然として市が直面している

人口減少・少子化・超高齢化という重要課題に対し市政運営を行っていくのが重要と考えます。そのような中で「2024年版 住みたい田舎ベストランキング、人口3万人から5万人未満の市」の総合部門で恵那市が第1位となりました。栄誉ある賞であり、市の施策が少しずつ実となっていることを実感するところです。

常任委員会



総務文教委員会

目的

総務部、まちづくり企画部、消防本部、消防署、教育委員会、会計の所管に属する事項並びに他の常任委員会の所管に属さない事項の調査及び審査を行う。

定数 6人

市民福祉委員会

目的

市民サービス部、医療福祉部の所管に属する事の調査及び審査を行う。

定数 6人



経済建設委員会

目的

商工観光部、農林部、建設部、水道環境部、農業委員会の所管に属する事項の調査及び審査を行う。

定数 6人

議会運営委員会

目的

議会運営を円滑に行うため、日程、議案の取り扱いなどについての協議を行う。また、請願や陳情などの審査も行う。

定数 9人以内



特 別 委 員 会



瑞浪恵那道路・新丸山ダム 建設促進特別委員会

目的

国道19号瑞浪恵那道路及び新丸山ダム建設促進と関連する諸問題について調査研究を行う。

定数 7人

広報広聴特別委員会

目的

議会だよりの編集発行を行うとともに、議会の活動等を広く市民に公開し、周知するための調査研究を行う。

定数 7人



リニア中央新幹線対策 特別委員会

目的

リニア中央新幹線の建設に関する諸問題について調査研究を行う。

定数 7人

委員会構成

令和5年11月28日現在

委員会名		委 員 氏 名			
常 任 委 員 会	総務文教委員会	○1 山内 敏敬 2 伊藤 勝彦 3 平林多津子	4 柘植 孝彦 5 安藤 直実 ◎6 服部 紀史		
	市民福祉委員会	○1 堀 光明 2 秋山 佳寛 3 佐々木 透	4 西尾 努 5 鶴飼 伸幸 ◎6 林 貴光		
	経済建設委員会	○1 後藤 康司 2 猿渡 南江 3 中嶋 元則	4 千藤 安雄 5 町野 道明 ◎6 太田 敦之		
議会運営委員会		○1 服部 紀史 2 太田 敦之 3 平林多津子	4 柘植 孝彦 5 堀 光明 ◎6 鶴飼 伸幸		

委員会名		委 員 氏 名			
特 別 委 員 会	瑞浪恵那道路・新丸山ダム建設促進特別委員会	○1 柘植 孝彦 2 林 貴光 3 山内 敏敬 4 太田 敦之	5 秋山 佳寛 6 中嶋 元則 ◎7 鶴飼 伸幸		
	広報広聴特別委員会	○1 太田 敦之 2 林 貴光 3 服部 紀史 4 平林多津子	5 安藤 直実 6 堀 光明 ◎7 佐々木 透		
	リニア中央新幹線対策特別委員会	○1 町野 道明 2 服部 紀史 3 伊藤 勝彦 4 猿渡 南江	5 西尾 努 6 堀 光明 ◎7 後藤 康司		

(番号：委員会における議席番号 ◎委員長 ○副委員長)

令和5年 第5回定例会 条例の改正及び補正予算など 37件を承認・可決・同意しました

令和5年第5回定例会が11月28日から12月26日までの29日間にわたり開催されました。

初日に議会構成が行われ、議長、副議長の人事、議席の指定を行い、常任委員会、議会運営委員会、特別委員会の構成委員が決定しました。

今回の議会に上程された議案は、条例の一部改正6件、その他6件、人事案件4件、補正予算8件、議会提出議案1件、追加議案では条例の一部改正4件、補正予算8件の合計37件です。主な議案の内容は次のとおりです。

なお、議決結果は7ページの議決一覧表にて掲載してあります。

条例関係

○恵那市消防関係手数料徴収条例の一部改正

地方公共団体の手数料の標準に関する政令の一部改正に伴い、液化石油ガスの貯蔵施設等設置完成検査に係る手数料の減額対象に、高圧ガス保安法の認定高度保安実

施者が行う完成検査を加えるため、所要の改正を行う。

○恵那市非常勤特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

行政不服審査会委員及び情報公開・個人情報保護審査会委員のうち、弁護士として選任された委員の報酬額を3千円から2万円に改めるため、所要の改正を行う。

○恵那市長等の損害賠償責任の一部の免責に関する条例等の一部改正

地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴い、同法を引用する条例において項ずれを改正するため、所要の改正を行う。

○恵那市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の特例に関する条例の一部改正

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の一部を改正する法律が公布されたことに伴い、同法別表第2が廃止されることを踏まえ、

語句を改める。

○恵那市国民健康保険条例の一部改正

国民健康保険法の一部改正に伴い、出産被保険者に係る産前産後期間の保険料の軽減措置を行うため、所要の改正を行う。

○恵那市特定空家等審査会設置条例の一部改正

空家等対策の推進に関する特別措置法の一部改正に伴い、同法を引用する条例において項ずれが生じたため、所要の改正を行う。

○恵那市常勤の特別職職員の給与に関する条例の一部改正

○恵那市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正

人事院勧告に基づき期末手当の支給率を引き上げるため、所要の改正を行う。

○恵那市職員の給与に関する条例の一部改正

○恵那市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部改正

人事院勧告に基づき職員の給与等を引き上げるため、所要の改正を行う。

議会提案

○リニア中央新幹線対策特別委員会 会の名称変更

建設に係る諸問題についても改善され、現在は用地交渉や工事が進められていることや、市内2地区においてはリニア中央新幹線を生かしたまちづくり委員会が設置されるなど、対策から推進へと段階を進めていくことが必要であることから、名称を「リニア中央新幹線推進特別委員会」に変更する。

指定管理者の指定

○指定管理者を指定

施設名	指定管理者
道の駅上矢作 ラ・フォーレ 福寿の里	株式会社福寿 の里上矢作
福寿の里モン ゴル村・コテ ジかわせみ・ 福寿の里河川 公園・越沢コ テージ	株式会社福寿 の里上矢作
市立おさしま 二葉こども園	学校法人恵峰 学園

その他

○市道路線の認定

民間の宅地造成による開発道路で、市道と市道をつなぐ道路及び阿木川ダム管理所との管理協定に基づき市道の認定を行う。

- ・大井町321号線
- ・東野102号線

○市道路線の廃止

未登記市道で土地所有者からの要望を受け、市道を廃止する。

・飯地町1号線

○行政区域を超える市道路線の廃止の承諾

豊田市から路線廃止に関する協議があったため、路線を廃止することについて議会の議決を求める。

・稲武力セウセ線

・稲武大川橋線

・旭串原線

人事関係

○恵那市公平委員の選任

任期満了に伴い、再び恵那市公平委員会の委員に任命する。

後藤妙子氏（山岡町）再任

○恵那市固定資産評価審査委員の選任

任期満了に伴い、再び恵那市固定資産評価審査委員会の委員に任命する。

加藤英雄氏（長島町）再任

○恵那市教育委員の任命

任期満了に伴い、再び恵那市教育委員会の委員に任命する。

村松訓子氏（明智町）再任

○恵那市監査委員の選任

堀光明氏の辞任に伴い、新たに恵那市監査委員を選任する。

伊藤勝彦氏（明智町）新任

補正予算関係

一般会計25億5,512万3千円増額ほか7会計の補正予算を可決

○一般会計補正予算（第6号）

及び特別会計・事業会計補正予算

原油価格・物価高騰に係る事業として、家計負担の大きい子育て世帯への支援として、小中学校やこども園等の1月から3月までの給食費を支援するため6,459万1千円、市の業務継続等に必要経費として、施設等運営に必要な光熱水費等の増額に1億926万1千円、恵那峡第4駐車場にトイレを設置するため、2,100万円などを計上した。

緊急対応を要する事業として、老朽化した防災行政無線の更新及び、落雷により故障した機器の修繕を行うため、2億2,409万2千円、旧佐々良木保育園の解体及びやまびここども園増築工事費等の増額に5,268万5千円、エコセンター恵那の乾燥物コンベヤ等の緊急修繕に3,005万2千円、恵那文化センターのスプリンクラー設備等の修繕及び雨除けのシェルターの増設に2,425万5千円などを計上した。

災害復旧関連事業として、6月の大雨により被災した中切川の河川改修復旧を行うため3,000万円を計上した。

基金を積み立てる事業として、



▲昭和47年の架設から50年余りが経過し修繕する河鹿橋

した事業として、自立支援給付費が当初の見積もりを上回る見込みとなったため、扶助費の増額に7,680万3千円、医療扶助費等が当初の見積もりを上回る見込みとなったため、扶助費の増額に3,797万3千円、河鹿橋修繕事業の早期実施に2億7,000万円、東赤坂分立線の改良事業の早期実施に3,610万円などを計上した。

○一般会計補正予算（第7号）

及び特別会計・事業会計補正予算

原油価格・物価高騰に係る事業として、住民税非課税世帯及び家計急変世帯に対して、1世帯あたり7万円の現金を給付するため、2億9,174万円、原油価格・物価高騰等による影響を緩和するため、介護事業所に対しての支援に、1,965万円などを計上した。

緊急対応を要する事業として、市制20周年に合わせて地域に公園の整備を行うため、憩いの空間維持・整備事業費に2億2,000万円、山岡中学校校舎増改築工事の実施設計を行うため、中学校統合準備経費に6,765万円などを計上した。

国庫・県支出金等の財源を活用した事業として、リニア軌道整備に伴う大井町野畑野尻地区の道路等機能回復事業費の増額に4,100万円を計上した。

人事院勧告に準拠した人件費補正等に8,789万5千円を計上した。

12月議会定例会傍聴者数

49名

12月議会 議決結果

(全会一致分)

議 案 名		採決結果	議 案 名		採決結果
条例関係	恵那市消防関係手数料徴収条例の一部改正について	可決	令和5年度補正予算	令和5年度恵那市一般会計補正予算(第6号)	可決
	恵那市非常勤特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	可決		令和5年度恵那市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	可決
	恵那市市長等の損害賠償責任の一部の免責に関する条例等の一部改正について	可決		令和5年度恵那市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	可決
	恵那市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部改正について	可決		令和5年度恵那市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	可決
	恵那市国民健康保険条例の一部改正について	可決		令和5年度恵那市水道事業会計補正予算(第1号)	可決
	恵那市特定空家等審査会設置条例の一部改正について	可決		令和5年度恵那市下水道事業会計補正予算(第1号)	可決
	恵那市職員の給与に関する条例の一部改正について	可決		令和5年度恵那市病院事業会計補正予算(第1号)	可決
	恵那市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部改正について	可決		令和5年度恵那市国民健康保険診療所事業会計補正予算(第2号)	可決
	恵那市公平委員会の委員の選任について (後藤 妙子 氏)	同意		令和5年度恵那市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	可決
人事関係	恵那市固定資産評価審査委員会の委員の選任について (加藤 英雄 氏)	同意		令和5年度恵那市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	可決
	恵那市教育委員会の委員の任命について (村松 訓子 氏)	同意		令和5年度恵那市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	可決
	恵那市監査委員の選任について (伊藤 勝彦 氏)	同意		令和5年度恵那市水道事業会計補正予算(第2号)	可決
	恵那市監査委員の選任について (伊藤 勝彦 氏)	同意		令和5年度恵那市下水道事業会計補正予算(第2号)	可決
指定管理	指定管理者の指定について (道の駅上矢作ラ・フォーレ福寿の里)	可決		令和5年度恵那市病院事業会計補正予算(第2号)	可決
	指定管理者の指定について (福寿の里モンゴル村・コテージかわせみ・福寿の里河川公園・越沢コテージ)	可決	その他	令和5年度恵那市国民健康保険診療所事業会計補正予算(第3号)	可決
	指定管理者の指定について (おさしま二葉こども園)	可決		市道路線の認定について	可決
				市道路線の廃止について	可決
				行政区域を超える市道路線の廃止の承諾について	可決

(採決が分かれたもの)

件名		会派・議員名	結果	新 政 会											共産党	公	市	リ	無
				堀 光明	後 藤 康司	鶴 飼 仲幸	千 藤 安雄	中 嶋 元則	西 尾 努	柘 植 孝彦	伊 藤 勝彦	服 部 紀史	太 田 敦之	山 内 敏敬	林 貴 光	猿 渡 南江	平 林多津子	町 野 道明	安 藤 直実
条例関係	恵那市常勤の特別職職員の給与に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○
	恵那市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○
予算関係	令和5年度恵那市一般会計補正予算（第7号）	可決	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○
議案関係	リニア中央新幹線対策特別委員会の名称変更について	可決	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×	○	○

* 共産党：日本共産党、公：公明党、市：市民ネット、リ：リベラルえな、無：無所属

○：賛成、×：反対

10日 1月	他市町村からの視察受入状況(1件)	長崎県大村市議会 「恵那未来キャンパス」	26日	1月	瑞浪恵那道路・新丸山ダム建設促進特別委員会視察勉強会	20日	19日	13日	11日	8日	7日	29日	28日	24日	20日	16日	13日	9日	2日	11月	議会活動報告
30日	他市町村からの視察受入状況(1件)	長崎県大村市議会 「恵那未来キャンパス」	26日	1月	瑞浪恵那道路・新丸山ダム建設促進特別委員会視察勉強会	20日	19日	13日	11日	8日	7日	29日	28日	24日	20日	16日	13日	9日	2日	11月	議会活動報告
29日	他市町村からの視察受入状況(1件)	長崎県大村市議会 「恵那未来キャンパス」	26日	1月	瑞浪恵那道路・新丸山ダム建設促進特別委員会視察勉強会	20日	19日	13日	11日	8日	7日	29日	28日	24日	20日	16日	13日	9日	2日	11月	議会活動報告
26日	他市町村からの視察受入状況(1件)	長崎県大村市議会 「恵那未来キャンパス」	26日	1月	瑞浪恵那道路・新丸山ダム建設促進特別委員会視察勉強会	20日	19日	13日	11日	8日	7日	29日	28日	24日	20日	16日	13日	9日	2日	11月	議会活動報告
25日	他市町村からの視察受入状況(1件)	長崎県大村市議会 「恵那未来キャンパス」	26日	1月	瑞浪恵那道路・新丸山ダム建設促進特別委員会視察勉強会	20日	19日	13日	11日	8日	7日	29日	28日	24日	20日	16日	13日	9日	2日	11月	議会活動報告
18日	他市町村からの視察受入状況(1件)	長崎県大村市議会 「恵那未来キャンパス」	26日	1月	瑞浪恵那道路・新丸山ダム建設促進特別委員会視察勉強会	20日	19日	13日	11日	8日	7日	29日	28日	24日	20日	16日	13日	9日	2日	11月	議会活動報告
10日	他市町村からの視察受入状況(1件)	長崎県大村市議会 「恵那未来キャンパス」	26日	1月	瑞浪恵那道路・新丸山ダム建設促進特別委員会視察勉強会	20日	19日	13日	11日	8日	7日	29日	28日	24日	20日	16日	13日	9日	2日	11月	議会活動報告

市 民 福 祉
委 員 会

12月補正予算の主な内容

- 自立支援給付費(介護給付費、訓練等給付費、サービス利用計画作成費)…………… 7,680万3,000円
- 生活保護費…………… 3,797万3,000円
- 電気・ガス・食料品等価格高騰給付金事業費(住民税非課税世帯及び家計急変世帯に対して、1世帯あたり7万円の現金給付)…………… 2億9,174万円
- 高齢者福祉施設管理経費(串原福祉センターの空調機器修繕)…………… 701万9,000円
- その他、人事院勧告に準拠した人件費の増額補正がそれぞれの会計で行われました。

恵那市国民健康保健条例の一部が改正されました。

条例改正の内容

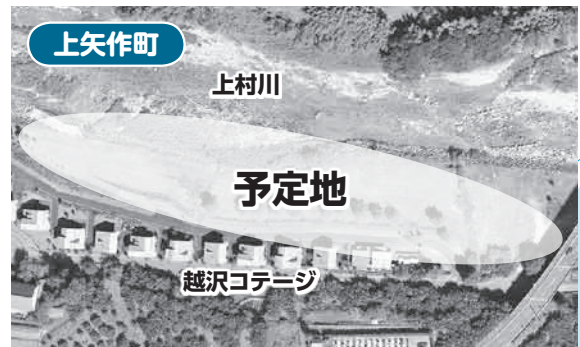
出産被保険者に係る産前産後期間の保険料を減額するなど所要の改正をするもの。

(1) 出産被保険者の保険料の減額

- ①出産する被保険者に係る産前産後期間相当分の保険料を減額する。
- ②対 象 期 間：出産予定月の前月から翌々月までの4か月間
多胎妊娠の場合は3か月前から翌々月までの6か月間
- ③対象保険料：出産する被保険者の所得割及び均等割
- ④費 用 負 担：国1/2、県1/4、市1/4

(2) 出産する被保険者に係る届出の義務化

公園整備予定地



12月議会常任委員会報告

総務文教 委員会

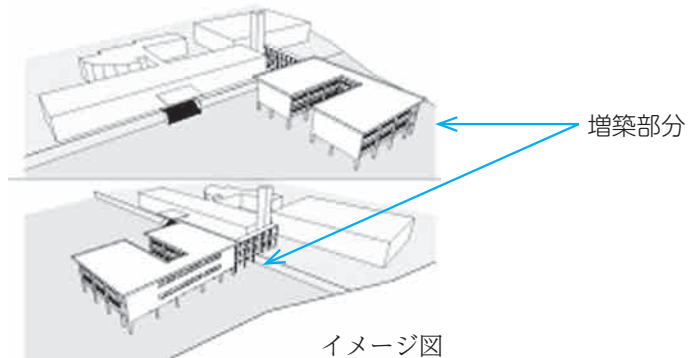
人事院勧告による給与が引き上げ

令和5年人事院勧告に基づき、以下の内容により条例の一部改正並びに補正予算が可決されました。

- ・常勤特別職 期末・勤勉手当の年間支給率を0.10月引上げ
- ・市議会議員 同上
- ・一般市職員 行政職給料表（一～二）、医療職給料表（一～三）を平均1.1%の引上げ
初任給は、11,000円～12,000円の引上げ
期末・勤勉手当を年間4.40月分から4.50月分に引上げ
- ・任期付職員 給料月額について各号級4,000円～7,000円の引上げ
期末手当を0.10月分引上げ

恵那南地区中学校校舎等の改修補正予算が可決

令和8年4月開校に向け増築校舎や既存校舎、屋内運動場の実施設計に必要な6,765万円の補正予算が可決されました。



経済建設 委員会

市制20周年記念事業などの補正予算

〇市制20周年を記念した公園整備 2億2,000万円

少子化対策及び子育て支援策の強化を目的として、市制20周年を迎える節目の年に併せ、地域公園の整備を地域自治区会長会議で募集したところ、設置の協議が整い令和6年10月までに完成が見込める4地域（三郷町、武並町、中野方町、上矢作町）から応募があり、遊具や広場、トイレなど地域と協議の上整備します。

- ・整備予定箇所
三郷町、武並町、中野方町、上矢作町

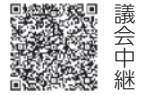
〇河鹿橋補修補強工事の早期実施 2億7,000万円

市道長島奥戸線で阿木川に架かる河鹿橋は、農道橋の規格で設計された14tの荷重規制がかけられた橋梁で昭和47年に竣工しており、観光バス等の大型車の通行が制限されるため、主桁及び床版上面を炭素繊維プレート工法、床版下面を炭素繊維シート工法で補強することで耐荷力を向上させ、安全性と信頼性を確保するための補修及び補強工事を国の補正予算により追加施工します。



江 南 渡 猿
さ わ た り み な え

恵那市第9期高齢者福祉計画・介護保険事業計画に向けて介護保険制度と恵那市の介護の実態について



議 会 中 継

近年介護離職の問題がマスコミなどでも話題になっています。介護保険についても、高齢化に伴い利用料の高騰、第9期に向けて保険料の引き上げなど問題は山積みです。

問 恵那市の介護離職の状況は。

在宅介護実態調査で、仕事を続けていくのは、『やや難しい』と『かなり難しい』を合わせると、16%であった。

問 在宅介護のサポート体制は。

訪問介護、訪問看護、デイサービス、ショートステイなどのサービスがある。実態に応じたケアプランによってサービスを利用していただいている。給付サービス以外では、介護用品の購入助成事業や介護者家族の交流会を行っている。

問 2015年から、要介護3以上の入居が特別養護老人ホームに入れなくなったが待機人数と今後の増床の予定は。

令和5年4月時点で即入所希望が32人（前年度は35人）。増床については、第8期で

20床と予定していたが、10床の増床にとどまった。今後は第9期の事業計画にて明らかにしていく。

問 高額介護サービス利用者の人数と負担額は。

延べ9,936人、1億503万2千円。その23%は第1号被保険者の介護保険料を充てることになっている。高額介護サービス給付費の見込み額が増えれば、全体の介護保険料も上がることになる。

問 では、重症にならないための介護予防の取組は。

市内サロンへの運営支援、介護予防講師派遣、プールウォーキング、コトレチャレンジ、回想法普及・活用事業など。

問 9期に向けての保険料の見込みは。

仮に給付費が横ばいでも、それを支える65歳以上の人口が減少に転じれば、1人当たりの保険料も上がる。第1号被保険者数などを算定基準に、第8期の保険料をベースに設定していく。（医療福祉部長）

その他の質問
・現健康保険証の存続について



林 貴 光
は や し た か み つ

子育て支援の充実について



議 会 中 継

当市の出生数減少への危機感から3つの要望をしました。1つは子育て支援を中心とした人口減少対策を政策の中心に据えて全庁体制で取組んでほしい。2つ目に既成概念に捉われずやれることは何でもトライしてほしい。3つ目にこの先10年諦めずに取組んでほしい。

問 現在実施している子育て支援策と今後の方向性はどうか。

令和4年度から東濃地域で初めて高校生世代18歳の年度末まで医療費の無償化を実施している。その他不妊治療通院費の助成や第3子以降出産時の応援給付金10万円を市単で実施している。今後は経済的負担への支援、寄り添う支援、子育て環境支援を柱に取組んで行く。

問 母子保健事業の充実は。

身近に子育てに関わる相談相手や支援者がなく孤独感の中で産後うつ等の母親が増加している。保健師、助産師による育児や母親の健康相談、母親同士の交流の場を充実させていく。また、希望される家庭へ支援員が、ベビー用品を持って訪問するアウトリ

ーチ支援も検討していく。

問 給食費の無償化や通学費の補助についてはどうか。

こども園の給食費無償化について3歳以上児の経済的負担への支援策として検討を始めている。市内在住の高校生が市内公共機関を利用して通学する場合には、路線バスと明知鉄道の通学定期代とのバランスを考慮し負担が均一となるよう一定額以上を補助する支援策を検討している。（教育委員会事務局・医療福祉部長）

問 子育て環境整備については。

子ども子育て会議、ネウボラ会議の意見でも子育て環境を充実させるため市内の公園整備を求める意見が多い。今後地域の意見を反映させながら公園整備を進める。（リニア都市計画局長）

問 積極的な基金の活用についての考えは。

恒久的な財源確保のため、行財政改革による歳出削減を行いながら、基金の利子や運用益を活用する等積極的に取組んでいきたい。（総務部長）



さ さ き とおる
佐々木 透

地域交通における社会環境への対応と対策について
2023WRC世界ラリー選手権の評価と課題について



議 会 中 継

問 地域公共交通活性化再生法の改正による地域公共交通の再構築、いわゆるリ・デザインへの取組、モデル計画について追加をされましたが、当市における今後の取組については。

答 本市においてもリ・デザインすることが必要であることから、法律の規定に、自治体、交通事業者、地域の多様な主体の、地域の関係者の連携と協働を追加し、国も地域の関係者相互の連携と協働の促進を図ることとしております。

問 交通事業による大きな社会問題化とされている運転手不足は、もはや地方交通にも多大な影響を及ぼしていると考えます。自らのまちの移動手段を確保していくためにも、地方行政としての検討も必要であると思われませんが、どのような考えか。

答 恵那市地域公共交通計画においては、運転者確保に向けて全市的に取り組むこととしており、引き続き、交通事業者と連

携して、募集活動や資格取得の支援の在り方の調査・検討を行うとともに、人材確保に向けた広報等を行っていきたいと考えております。
(まちづくり企画部長)

2023WRC世界ラリー選手権の評価と課題について

問 2年目とされた今回は、前回を大きく上回る来場者により、一定の成果も感じられましたが、一方で課題も多く見受けられ、今後に向けた対策と取組についてお聞きいたします。

答 フォーラムエイト・ラリージャパン2023は愛知県・岐阜県、有料観戦エリア、イベント会場、沿線応援全てを含め4日間延べ53万6,900人の来場があり、恵那市では、観戦エリアで4,600人、リエゾン応援会場で2万6,800人、合わせて3万1,400人と昨年を大幅に上回る来場者を迎えました。
また、一方で観戦地域などによる課題も上げられましたが、来年度に向け対応を検討してまいりたいと考えております。
(まちづくり企画部長)



やま うち とし ひろ
山内 敏 敬

恵那市のSDGsの取組について



議 会 中 継

問 現在の政府が進めるSDGsの活動の中で、地方創生と繋がりのある取組とは？

答 政府は2023年から5年間の新たな総合戦略として、デジタル田園都市国家構想総合戦略を策定し、その中で地方創生、SDGsの推進における持続可能なまちづくりが明記され、それに伴い実現に向けての取組が推進されている。

問 恵那市ではどのような体制で活動を進められているのか。

答 SDGs未来都市・自治体SDGsモデル事業の選定を受け、市長を本部長とする市SDGs推進本部を設置。市内の事業所や団体で構成する市SDGs推進協議会を設置。民間企業とSDGs推進に係る包括的連携に関する協定を締結。これら市の取組を点検、評価、助言する組織として市SDGs推進有識者会議を設置し活動を進めている。

問 恵那市SDGs未来都市事業の一環である「恵那ふうど認証」について。

答 恵那ふうど認証は、自治体SDGsモデル事業の1つとして、地場産品を生かした地域内循環型経済をはじめとする「経済」「環境」「社会」の3側面の取り組みを図るため、「たべる」をテーマに、地域の「風土」に根差した「FOOD」を認証する制度である。認証されることにより地元産やSDGsにこだわった満足度の高い商品やサービスを提供できるように、販路の拡大、売上げ向上に期待したい。(農林部長)

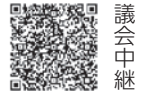
問 恵那市として2030年へ向けての課題や姿勢について。

答 SDGsを自分事と感じてもらい、市民自らが行動する、促す取組が重要である。広報えなでの情報発信を強化し、市SDGs推進協議会をはじめとする民間事業者や団体を中心に、多くの方々に関わっていただき、多くの担い手を創出し、計画に掲げる経済、社会、環境の好循環を生み出すことにより、進展する人口減少、少子高齢化などに対しての課題解決を図り、持続可能な恵那市をつくっていく。
(まちづくり企画部長)



まち の みち あき
町野道明

子育て・教育支援について 重点支援地方交付金につ いて



議 会 中 継

乳幼児健診・園舎の環境・ 学力等状況について

問 乳幼児健診の現在の状況が拡充されました。その取組は。こども園の園舎など、改修工事の取組は。全国学力・学習状況の調査の結果や学力向上・高校受験の学習指導などの取組は。

答 市では、4か月児健診、1歳6か月児健診、3歳児健診を実施しており、産前産後ケア事業は必要な方に実施しています。今回、こども家庭庁から、1か月児健診、5歳児健診の創設の方針があり、検討してく予定です。次に、大井こども園、城ヶ丘は、屋根、防水工事など検討を進めていきたい。次に、全国学力・学習状況調査が実施され小学6年生は、国語・算数、中学3年生は、国語・数学・英語が実施されました。その結果を受け、学力向上に関して、傾向の分析、児童生徒の学習への取組、指導方法や学力向上につながる研究し、学力向上が充実するよう支援している。

中学卒業時の進路選択は、将来の自分を考え、決断する最初の大きな節目であり、学力の向上に対する指導はもちろんのこと、企業や事業所の方を学校にお招きして、職場体験などで、将来の夢を大切にしながら、自分で考え、選択できる力を養うように取り組んでいる。(医療福祉部長・副教育長)

重点支援地方交付金・带状疱疹

問 非課税世帯7万円の配付、事業支援の取組は。その他関連で带状疱疹の助成の考えは。

答 非課税世帯の給付は、本定例会に提案し、1月にシステム改修を終了し、対象世帯を抽出、2月より順次支給できるように準備している。事業支援では、地域公共交通事業者や福祉サービス事業者を支援し、その他効果的な活用方法を検討する。带状疱疹のワクチン接種の助成は、細かな調整を行い、事業化に向けて、医師会の意見を伺っています。

(医療福祉部長)

一
般
質
問



あき やま よし ひろ
秋山佳寛

地域防災について



議 会 中 継

防災への備え

短時間強雨の災害が近年問題。水害に焦点をあて、行政(部門をまたぎ重層的な考えで)と、市民が再度考えたいと思質問する。



▶豪雨時の長島町内

問 市内の側溝清掃の現状とサポート体制について問う。

答 みんなのみち愛護事業を活用して地域で取り組んでいる。側溝内の土砂が著しく多い・蓋が外れないなどの場合には、要望いただき、可能な限りの援助を実施する。(建設部長)

問 農業用ため池を豪雨時活用できないか。

答 農業用ため池をバッファアールとして使うことは困難であると言える。一方、農地は一時的に水を貯めることができ、洪水等の災害を防ぐことにも役立つ、多面的機能を発揮するため、市としても、支援を継続する。

問 公園兼調整池はどのようなものか。

(農林部長)

答 開発により土地の形状が変わったことによる保水能力の維持が目的であり、開発面積により大きさを決めている。

問 豪雨時の阿木川ダムの操作について。

答 下流域のより安全を考慮して令和2年度からの新たな運用で、事前放流を行うことで洪水調整可能領域を最大約1,800万立米確保できると聞いている。

問 避難所について問う。

答 避難所は、洪水、土石流、地震など災害の種類で開設を検討。開設時には、施設の状態を確認した上で開設するように配慮している。

問 防災士・防災リーダーのブラシアップ講座などの計画を問う。

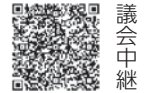
答 地区防災計画活動報告発表会を開催する。防災士や防災リーダーにも参加を呼びかけ、研修・意見交換の場としていく。

(総務部長)



あん どう なお み
安藤 直実

ジェンダーギャップ解消の 取組を 「日常生活用具」当事者 主体の給付に見直しを



議会中継

問 「岐阜県は性別による固定の役割分担意識が大変根深くあり、男女の働き方に大きく影響し、ひいては若年女性の県外流出の要因になっているのではないかと」という知事の議会答弁があるが恵那市としての認識は。

答 男女共同参画意識の高い20〜30代が性別に関係なく活躍できるように、社会の意識づくりと企業等の環境づくりの両面、また世代ごとの取組が必要と考えます。ジェンダーギャップを解消し、子育て支援と併せて若い女性に選ばれる恵那市にしていきたい。
(まちづくり企画部次長)

問 重度障がい者の自立した生活を支援する「日常生活用具」の給付制度があるが、「聴覚障がい者屋内信号装置」「火災警報器」「自動消火器」他5品目は、家族と同居している方へは給付できない、という、世帯要件がついている。しかし、障がい当事者は四六時中健常家族と一緒にいるわけではなく、一人になった

際に安心できない。世帯要件を廃止し障がい者本人への給付に見直しできないか。

答 「聴覚障がい者屋内信号装置」は、生活に必要な情報をフラッシュ光、振動、アラーム音に変えて知らせる等耳の不自由な方の自立した生活を支援するために必要不可欠と認識しており、他市の状況、当事者の意見を聞きながら見直ししていきます。
(医療福祉部次長)



聴覚障がい者屋内信号装置のイメージ図



い と う か つ ひ こ
伊藤 勝彦

恵那南地区統合 中学校のあるべき姿



議会中継

問 南地区中学校の統合に対する基本的な構えは。

答 中学校統合の大きな目的の1つ目は教育環境の充実であり、多様な仲間と学び合う中で、生徒の成長にとって必要な資質・能力を育成すること。2つ目は地域との連携・協働であり、5つの地域を維持・協働させていくという意識の醸成を図ること。質の高い教育環境を創出することで、大きな力、新しい力が生み出されることが期待される。

問 統合される学校はどのような中学校になるのか。

答 「1. 未来をつくる」として、予測困難な未来を切り開いていけるよう、夢をもち努力する生徒。「2. 人とつながる」として、多くの人との出会いの中で、自他ともに認め合い、高め合える生徒。「3. 地域とあゆむ」として、地域の魅力や課題を知り、地域の中で学び考え行動できる生徒。以上3つの姿の生徒を育てる学校とする。

問 統合中学校で、これからの社会を生き抜いていくために必要な「課題解決能力の育成」を取り上げることに對する考えは。

答 恵那南地区の魅力ある自然・歴史・文化等をフィールドワークの場として、多様な関係者と協働しながら地域の課題を解決していく活動を通して、地域社会の将来に対する使命感と課題解決能力を身に付けていく。

問 保護者や地域の不安に対する対応は。

答 組織的な職員体制とチームワークによって重層的で、きめ細かな指導を行う。また、多様な学びが可能となる地域教育拠点施設の整備を行うなど、通学の負担に勝る魅力ある統合中学校にする。
(教育委員会事務局長)

問 統合中学校への思いや期待することは。

答 多様な仲間と活動する中で自分のよさや可能性が発揮でき、統合してよかったといえる統合中学校にしたい。
(教育長)



ひらばやし たつこ

平林多津子

恵那南地区中学校統合 の基本構想について



議 会 中 継

問 基本構想に至るまでに教育課題・地域課題をどうとらえたか。

答 子ども達の実態や様子からあるべき姿をとらえた。地域住民や保護者の意見は地域説明会でお聞きした。学校現場は校長会や学校訪問等で意見をお聞きした。いじめについては定期的にアンケート等を実施し、早期発見に努めている。不登校については、背景・要因は特定できず、全国的な課題となっている。

問 準備委員会は保護者や地域住民に開かれたものになっているか。

答 インターネットによりライブ配信を行っている。委員の皆さんには、あらかじめ検討内容が知らされており、それぞれの方法で意見の吸い上げを行って下さっていると認識している。

問 アドバイザーから基本構想についての助言は受けているか。

答 統合準備委員会のアドバイザーを依頼する中で、統合に

関する諸問題についてお聞きし、基本構想策定時に参考にさせていただいた。

問 2時間以上の通学時間・生活時間の不平等・冬の凍結や自然災害への不安・生徒の体力低下問題・バス運転手の確保など通学に関わる多くの課題への対応は？

答 専門部会での論議・専門業者や学校現場での意見を聞くなどの対応をしている。凍結時対応は運行時間の弾力性や地域教育拠点施設整備も考えている。

問 地域文化の传承は。

答 地域との連携・協働を5地域が一体となって取り組み、統合中学校が持続可能なまちづくりにも寄与すると考える。

問 まちづくり未来ビジョンの中で学校統合の位置付けは。

答 総合計画の中では少子化に伴う学習環境の確保について検討を進めるという記載がなされている。
(市長)



工事事務所から見た新丸山ダム工事現場(八百津町)

新丸山ダム・瑞浪恵那道路の視察勉強会を実施

瑞浪恵那道路・新丸山ダム建設促進特別委員会は、12月11日及び1月18日に、視察勉強会を実施しました。

12月11日(月)

新丸山ダムについては、国土交通省中部地方整備局新丸山ダム工事事務所長から新丸山ダムの事業説明を受けたのち、ダム本体等の工事現場を視察しました。

この工事は、丸山ダムを約20m嵩上げすることで、ダムが持っている2つの機能(洪水調節・発電)を向上させるものです。



中部地方整備局副所長から説明を受ける委員(議場)

1月18日(木)

瑞浪恵那道路については、国土交通省中部地方整備局多治見砂防国道事務所副所長から事業説明を受けたのち、恵那工区(武並町内)の工事現場を視察しました。
国道19号瑞浪恵那道路は、リニア中央新幹線岐阜県駅(仮称)へのアクセス道路として、また、渋滞、交通事故等の交通課題の解消や地域間交通の円滑化、地域間交流による地域経済の発展や生活圏の拡大などに寄与する道路として整備が進められています。

活動どう市議会 かっ動トピックス

恵那市議会の3常任委員会では、それぞれの委員会の所管事項に関係する施設や現場について、現在当市が抱える課題等を調査することを目的として視察を実施しました。

視察先は、主に昨年度行った事業及び今年度を実施予定の事業で、各担当課から内容・課題・今後の展開等についてそれぞれ説明を受けました。

各常任委員会では、市民の皆様のご意見や、当市が抱える問題・課題を把握し、少しでも解消すべく議会において取組み、安心して暮らせるまちづくりに努めてまいります。

総務文教委員会

1月26日(金)市内の計6カ所の視察及び座学での勉強会を実施しました。

【視察先】

- ・国登録有形文化財五毛座改修(飯地町)
- ・小さな拠点整備事業飯地商店(飯地町)
- ・恵那文化センター改修(長島町)
- ・恵那南地区統合中学校(山岡中学校)
- ・先人顕彰拠点施設(旧岩村振興事務所)
- ・恵那未来キャンパス(大井町)
- ・ICTインフラ整備について(市役所)

市民福祉委員会

1月29日(月)市内の計3カ所の視察及び座学での勉強会を実施しました。

【視察先】

- ・山岡健康プラザ大規模改修(山岡町)



トモニコひきこもり支援ステーション(岩村町)



先人顕彰施設を整備する旧岩村振興事務所

経済建設委員会

1月30日(火)市内の計7カ所の視察を実施しました。

【視察先】

- ・新丸山ダム付替国道418号(飯地町)
- ・飯地中野方線(中野方町)
- ・河鹿橋補強工事(大井町)
- ・恵那西工業団地(武並町・三郷町)
- ・ICTを活用した複合檻(串原)
- ・大洞市営住宅リノベーション(長島町)

- ・ライフサポートくわのみ(岩村町)
- ・トモニコひきこもり支援ステーション(岩村町)
- ・重層的支援体制、いきいきヘルシープラン、新たな子育て支援策について(市役所)



飯地中野方線勢井後橋(中野方町)

主な出来事

市制20周年記念行事
小平奈緒さんスケート教室&講演会

感動をよぶ

1月8日(日) 冬季五輪・スピードスケートで金メダルを獲得するなど活躍した小平奈緒さんが来惠され、午前はクリスタルパーク恵那でスケート教室を行い、市内外から87人が参加しました。午後は恵那文化センターで「人とつながる」をテーマに講演とトークショーが行われ約600人の参加がありました。

小平さんは2歳半からスケートリンクに立ち、2022年長野市Mウェーブで引退するまでの葛藤や決意について様々語られそこには多くの人の支えと学びがあったというお話は、参加された皆さんの胸を打ちました。以下、その内容です。

小学生の頃 父から「見て、考えて、やってみる」共に考え学ぶ姿勢を学んだ。その後、信州大学時代から長年指導を受けている結城



子どもらにスケート指導をする小平さんと結城コーチ

コーチからの「スケートにはサイエンスがある」「他人から与えられるものはない。求めるものは無限。自ら求めれば可能性が広がる」の教えを信条とし、

ひたすら練習を続けポジティブに自らを高めてきた。2022年最後の長野市Mウェーブでの走りを終え「目標の先に生き方をもつ。私として誇り高く生きたい」という決意や「観客の応援にぬくもりや優しさを感じ、心が震えて共鳴した。」などの言葉は、私たちの生き方を問われ、励まされる講演でした。

スランプに陥っている小平さんにお母さんが某寺の和尚さんの言葉を送ってみえます。

「人は人なり、木は木なり。
人は人の中にあって、人であり、
木は森の中にあって、
倒れずにいられる。」



▲市公式チャンネル：
動画はこちらから



講演する小平さん

編集後記

能登半島地震でお亡くなりになった方々に対しご冥福をお祈りいたします。被災された皆様に衷心よりお見舞い申し上げます。

コロナウイルス感染症が5類となり、恵那市各地でイベントが多く開催され、賑わいが戻ってきました。一方でインフルエンザ等で学校学級閉鎖が出ています。日ごろから感染対策に心がけたいものです。

12月議会より、試行的ですが、委員会で「反問権」が認められ、実施することとなりました。「反問権」とは、市長をはじめとする執行部(答弁者)が、質問の背景又は根拠など、不明点や疑義のある点を問い返すことで、論点、争点を明確にし、議論を深めることを目的とするものです。12月議会では、「反問権」の出そうな場面もありましたが、実施して間もないので、委員会を通じて「反問権」の行使はありませんでした。今後、委員会の多くの場面で「反問権」の実施が行われ、議会の議論が深まっていくと思います。将来的には、本会議等にも「反問権」が認められ、活発で深まった議会審議に繋がることを期待します。
(M・H)

広報広聴特別委員会

委員長 佐々木 透
副委員長 太田 敦之
委員 林 貴光、服部 紀史
堀 平林多津子、安藤 直実
光明

今回の議会だよりは、6月1日の発行を予定しています。